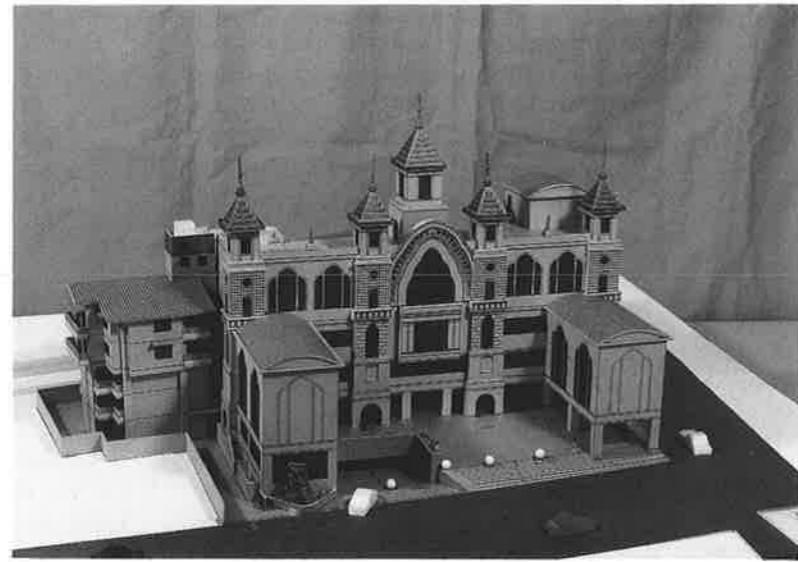


# HO YOG

## 教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸(078)341-5949(代)  
〔編集〕教区基推委広報部

1993. 4. 67号



別院に展示された完成予想模型

## 別院・教化センターの模型展示

### ご消息披露も二十四組終わる

本願寺神戸別院改築・兵庫教区教化センター設立、建設・推進委員会と常任委員会が三月十日、別院で開催され、ご消息披露後の経過報告や、今後の建設計画推進などについて協議した。こととなった。

次に、広報・建築・財務の各部会が協議内容を報告。各部会が協議内容を報告。建築部会については完成予想模型(写真)と平面図を見ながら、駐車台数の増加、ホールの椅子収納や防音性の向上、本堂の採光、エレベーターなど細部の変更に

収入見込みなどを協議の上承認された。また、副委員長・常任委員補充員と、新たに会計監査員を次のとおり選出し承認を得た(敬称略)。

副委員長・久堀弘義(常任委員(広報部会)宮里哲秀、近藤龍樹(財務部会)竹中昭英、増井浄見(建築部会)藤田時男、足立保(会計監査員)石元光正、山本俊英、布笠堯之。

その他、建設・推進委員会参加を設けること、重要案件(建設業者・納骨業者・事務所移転等)は常任委員会で協議・決定し委員会に報告する、納骨所関係の諸問題については総務部会で検討することなどが決定した。

### 建設・

#### 推進参与に

## 土井正治氏

三月十日、建設・推進委員会決定した建設・推進委員会参与について十八日、本願寺参与会会長・住友化学工業相談役の土井正治氏に就任を依頼し承諾を受け

若者のカド破産が急増しマスコミにもよく取り上げられるようになった。殊に最近では弁護士もつげずに気軽に自己破産宣言をうける人が多いうのだから◆今までは他人事と思っただけ◆今までは人口八万余りのわが市も例外ではないらしい。先日司法書士をされているご門徒の家へお参りに行つた際、私の所にも月に一人程度相談にみえます。若い娘さんが多く、それも生活に困って借金を重ね、どうにもならなくなったという人は多い。散々鬱沢したあげく、その返済のために苦労するより自己破産した方が得というような人が多いんです◆若者のこうした行動は、家庭生活の中で生きていた「ありがた」おかげさまの言葉が死語となりつつあると云われることと符合するの◆折しも春爛漫、花びらのながれる中「をみなごしたたかに語らひあゆみ、驕りなき自己破産の春をすぎゆくなり」となったのではあまりに悲しい。(森 章心)

## 敬 弔

清水きよ子さん(しみず・きよこ)神戸西組専照寺(前坊守)一月四日、七十九才で往生。「専照院釋尼靜心」。

英 まき子さん(はなぶさ・まきこ)阪神南組瑠璃寺(前坊守)三月二十二日、八十五才で往生。葬儀は三月二十四日、瑠璃寺で「貞淨院釋尼満喜」。

河原陸枝さん(かわはら・むつえ)阪神西組円徳寺(前坊守)三月二十二日、九十一才で往生。葬儀は三月二十六日、円徳寺で。「光風院釋尼陸志」。

## 都市開教を希望の方に

### 振興金庫申込み受付

例年のとおり、京阪神都市圏における都市開教を促進するため財源対策の一貫として都市開教振興金庫を設け、貸付け申し込み者を募集いたします。

なお、貸付けの受け付けは平成五年四月より五月末日といたしますので、ご希望

「おこわり」「されど住職」は休みました。

## 教区だより

4・5月

10日(土)~11日(日) 近畿ブロック仏青連絡協議会	和歌山	20日(火)~22日(木) 教区相談員中央研修会	本山
11日(日) 仏壮常任委員会 仏壮理事会	10時半 1時	26日(月) 第7回恵信尼さま顕彰平和の日の集い	本願寺会館
12日(月) ピハラー兵庫結成準備会	10時半	26日(月)~28日(水) 推進専従員中央研修会	本山
13日(火) 総代会役員会	1時	5月1日(土) 第一土曜仏教講座 辻本敬順師	1時半
14日(水) 都市開教公開講演会	北摂組明楽寺	2日(日) 総永代経開闢法要	大谷本廟
14日(水)~16日(金) 別院常例法座 住寄円真師	1時半	7日(金) 別院仏婦定例法座 道元徹心師	1時半
18日(日) 立嗣奉告法要	本山	9日(日) 門徒推進員連絡協議会総会・研修会	10時半
19日(月) 仏婦総連盟総会 京阪神都市開教本部会議	本山 津村別院	10日(月) 近同推総会	京都
		14日(金)~16日(日) 別院常例法座 藤田真哲師	1時半

## 別院副輪番に上原師



上原泰行師

四月一日付け人事で、本山宗務所財務部課長兼法要理財部課長・上原泰行(うへはら・たいぎょう)師の兵庫教区教務所並びに神戸別院出向、神戸別院副輪番

## 五月に仏壮が 阪神大会 尼崎で五百人

教区仏壮連盟(中尾勝理 理事長)では来る五月十六日、阪神尼崎駅前の「サンシビック尼崎」(尼崎市西御園町九十三)を会場に、総会・阪神大会を開催する。

記念講演の講師は井浦順爾師(筑紫女学園高等学校校長)で会場定員が五百人となっている。

## 六月に十方会が エイズ問題を研修

教区内の布教使有志で組織する十方会(本川智暁会長)が来る六月二十九日、総会に続いてエイズ問題をテーマに研修会を行い、エイズという病気に対する偏見や差別が問題となっており僧侶としていかに取り組むかを学ぶ。

講師は同会副会長・杉本顕俊師(阪神北組光円寺)、会場は別院の予定で時間など詳細は未定。

## 門徒推進員総会と 第16回研修会 5月9日に別院で

教区門徒推進員連絡協議会(中西正一会長)では、会員の信の確立をめざし基幹運動の積極的な実践を目的として、総会並びに第十六回研修会を五月九日、別院で開催する。

当日は午前中に総会、午後は増井浄見師(赤穂北組浄蓮寺)が「生かされるよろこび」と題して記念法話。詳細は教務所(担当竹内)までお問い合わせ下さい。

款 項 目	平成5年度		対比(△減)
	予 算 額	予 算 額	
〔歳入〕(經常部)			
賦課金	61,045,000	60,805,000	240,000
宗派交付金	13,390,000	13,620,000	△ 230,000
各種助成金	3,770,000	4,800,000	△ 1,030,000
地方事務費	9,620,000	8,820,000	800,000
願記冥加金	4,000,000	4,000,000	0
繰入金	3,650,000	2,100,000	1,550,000
雑収	500,000	500,000	0
繰越見込金	4,000,000	3,000,000	1,000,000
經常部歳入合計	86,585,000	84,025,000	2,560,000
〔歳入〕(臨時部)			
教化センター推進委員会費	0	1,000,000	△ 1,000,000
臨時部歳入合計	0	1,000,000	△ 1,000,000
歳入総計	86,585,000	85,025,000	1,560,000
〔歳出〕(經常部)			
教化事業費	19,350,000	19,750,000	△ 400,000
基幹運動推進費	18,950,000	19,350,000	△ 400,000
教区推進委員会費	1,800,000	1,800,000	0
同朋運動推進費	4,000,000	4,000,000	0
研修費	750,000	750,000	0
連続研修費	4,600,000	5,300,000	△ 700,000
組織教化費	2,100,000	2,100,000	0
布教対策費	500,000	300,000	200,000
文書伝道費	2,200,000	2,000,000	200,000
教材費	100,000	200,000	△ 100,000
福祉推進費	450,000	450,000	0
社会教化費	650,000	650,000	0
都市開教費	1,800,000	1,800,000	0
基本計画推進費	400,000	400,000	0
教化助成費	3,050,000	3,000,000	50,000
協議費	2,950,000	2,950,000	0
宗務所費	1,100,000	50,000	1,050,000
職員費	58,210,000	56,360,000	1,850,000
事務所費	49,210,000	47,260,000	1,950,000
事務所費	7,000,000	7,400,000	△ 400,000
通信印刷費	2,150,000	2,150,000	0
消耗品費	1,000,000	1,000,000	0
図書費	500,000	500,000	0
水道光熱費	100,000	100,000	0
出張費	600,000	600,000	0
出張費	1,200,000	1,200,000	0
出張費	400,000	400,000	0
出張費	500,000	900,000	△ 400,000
出張費	550,000	550,000	0
維持管理費	2,000,000	1,700,000	300,000
災害対策費	100,000	100,000	0
直属寺院関係費	1,150,000	1,150,000	0
予備費	675,000	665,000	100,000
經常部歳出合計	86,585,000	84,025,000	2,560,000
〔歳出〕(臨時部)			
教化センター推進委員会費	0	1,000,000	△ 1,000,000
臨時部歳出合計	0	1,000,000	△ 1,000,000
歳出総計	86,585,000	85,025,000	1,560,000

# 区 五年度予算決まる

## 一・八%増、八六五八万円

平成四年度定期教区会が三月二十四日、別院で開催され、財務議案の平成五年度兵庫教区一般会計歳計予算案などが可決された。

土基所長は所信表明の中で、平成五年度は第二次兵庫教区基幹運動推進計画大綱に基づく基幹運動の推進

を期し、特に運動組織がより充実した機能を発揮するようにその整備を図りたい、事務局を担当している同兵宗連については他教団との対話のもとに活動をすすめる、ビハラー兵庫も結成の予定で教区内での広がり、継続が課題となる、別院改

築・教化センター設立総合計画については、ご消息下付を受けて各組へ伝達巡回を行い募財も進み今後具体的な推進に向けて一層の協力の要請などを述べた。

五年度の兵庫教区一般会計予算は総額八千六百五十八万五千円、教化など経

# ビハラー兵庫結成式

## HO日誌

設計図面について最終的に協議◆ビハラー兵庫結成準備会。発起人の選出など、結成に向けての協議。ビハラー兵庫結成式は、来る五月十八日午後一時から別院で、講師に桜井瑞彦師(ビハラー実践活動研究会専門委員)を迎えて開催されま

す◆神戸西組住職寺族同朋講座を長善寺で。講師は瑞穂光信師(阪神南組常念寺)

◆26日建設・推進委員会総務部会。経過報告と、今後の取り組み方並びに常任委員会・委員会の運営につ

いて協議◆ビハラー実践活動研究会員ら五人が「まだか園」を訪問し個人面談◆

27日成徳学園卒業式に教務所長出席◆岡山北組住職

寺族同朋講座を浄円寺で。講師は川端正道師(岡山北

組報恩寺)◆27日、28日私青連盟研修会。テーマは

「今、私をみつめたい」◆龍谷大学講師・鍋島直樹師(神戸中組真覚寺)が歓喜抄第三章を通して講義。私

たちの心の中の暗黒性もそのまま自分の姿として積極的に受けとめるようたくま

しさをもちていくことが

大切である」とまとめた。二日目はハーパーランド周辺を散策。

◆3月1日津村別院での近畿仏婦運動推進協議会に

松井委員長と担当者出席◆

本山での賦課制度等専門委員

会に教務所長出席◆2日

連研のための研究会。六

十五人が参加。連研中央講

師・久堀弘義師(神戸湊組行願寺)が研修読本第三章、

親鸞聖人の生涯を講義。協

議では「聖人の思想に感動

する人は多いが、念仏申す

という信仰がない」「呪術

にしばられた現実をどう克服していかかが課題」などの

意見が出され、久堀師は「生死いずべき道は人生の

意味、目標を求め続けられ

たことである。聖人の生涯を通して、僧侶が門徒に法を伝えるのではなく門徒が門徒に伝えるという横のつながりを大切にしたい」などとまとめた◆3日建設・推進委員会財務部会。年次予算並びに募財の取り組み方について協議◆門徒推進員会編集委員会◆4日都市開教公開講演会を

常の諸活動が停滞することなく計画通り運営できるような内容となっているほか、宗会選挙費も対応が図られている。

地方選挙管理委員会委員については、波多正響(阪神南組正光寺)大谷昭世(姫路西組本徳寺)廣瀬照晴(神戸中組光尊寺)の各師(教戸)と大野栄美夫(神戸東組専念寺)森川義治(掛龍東組源徳寺)の各氏(門徒)、予備委員については池谷嘉

法(神戸西組佛心寺)福本大遠(阪神東組福円寺)近藤文郷(佐用組光福寺)の各師(教師)と大西賢治(多可組正福寺)中尾勝(永上西組照徳寺)の各氏(門徒)任命について教区会が同意した。

その他、報告事項として別院改築・教化センター設立総合計画の経過報告がなされ、建設懇志収納状況についても次のとおり報告された。

収入二億三千四百八十九万六千五百三十四円(内訳)教区寺院懇志二億五千八百五十六万四千四百円。別院懇志三百九十二万。納骨所懇志一千七百円。雑収入二十五万八千六百六十六円。支出三千八百四万四千二百七十七円。差引額一億九千六百八十五万二千五百七十七円。(平成五年三月九日現在)

岡山・江並教堂で。講師は佐々木大親師(宍粟組西願寺)。お墓について質問が集中した◆大阪教区豊島南組善徳寺から団参◆5日少年連盟役員会◆選挙管理委員会◆6日第一土曜日教講座。講師は林智康師(龍谷大学教授)、テーマは「蓮如上人に学ぶ」◆7日別院仏婦役員会。神戸別院復興計画その他について。別院仏婦定例法座。講師は暉峻隆彦師(高砂組西秀寺)

◆永代経開闢法要を大谷本廟で◆8日本山で教務所長会◆9日本山での賦課制度等専門委員会に、教務所長出席◆9日、10日豊岡教堂永代経法要。講師は藤栄行信師(淡路組宣徳寺)。

今年もお参りが多く、近ごろのご門徒が熱心に聴聞されました◆10日建設・推進常任委員会と建設・推進委員会。(別記)◆11日大阪教区から総代会約三十人が団参。「大阪からの団参が増えると思います、どうぞよろしく」と下間教務所長◆神崎組・神姫組合同坊守会に教務所長出席◆12日社会福祉専門委員会・

杜推協常任委員会合同協議。福祉活動現況調査その他について◆13日船引康義氏と田藤聖子さんが仏前結婚式◆13日、14日仏壯大谷本廟一泊研修と蓮如上人旧跡参拝。五十九人が参加。若い人が入りやすい仏壯にするためには「まず連研を修了した人に入会してもら

うのが組織の若返りになる。若者向きの内容を、単なる遊びとしてはなく仏壯の活動として住職さんを中心とした集いになるような工夫が大切」と朝来組西方寺の山本忠氏。二日目は堅田の本福寺へ参拝し、前任職さんのお話を聞く。浮御堂も見学した◆14日、16日別院常例法座。講師は岩田義文師(阪神南組西法寺)◆15日研修指導員部会。本年度の反省と来年度の展望、その他◆16日神崎組住職寺族同朋講座を妙楽寺で。講師は津川肇師(城崎組明元寺)◆17日総代会幹事会◆18日常備会◆19日兵庫女子短期大学の卒業式に教務所長出席◆19日、21日別院彼岸会。講師は楠原純孝師(東海教区)◆22日別院責任役員・総代会。平成五年度予算、神戸別院総合復興計画について◆23日光明園物語者追悼法要に教務所長、江並教堂参勤の井上法順師と担当者出席◆24日定期教区会。平成五年度予算を可決(二面に関連記事)◆淡路組萬行寺門徒、馬田弘子さんが山本宣昭住職と参拝し、建設懇志を上納。(写真)◆昨年報恩講にお参りした際にこの度の話を聞いて、こつこつ続けていた積立が満期になったのがきっかけ。「立派に完成して欲しい。ただそれだけです」と馬田さん。

# 立派に完成をと懇志

